

支えに Sasaeni

ご自由にお持ちください

2024年4月発行 Vol.58

【特集対談】
人と地域とつながる病院 振り返り

【インタビュー】
最新医療情報『発育性股関節形成不全』

【特集】
・動画ギャラリー・公式SNS特集のご案内
・介護医療院のご紹介・専門医が解説します!

JA新潟厚生連はSDGsに貢献します

2023年2月号より「地域とつながる病院」を
テーマに対談企画がスタートしました!
バックナンバーは、こちらからご覧いただけます。



- ひと ●終身共済 ●養老生命共済 ●定期生命共済 ●定期生命共済(通減期間設定型) ●引受緩和型終身共済 ●医療共済 ●引受緩和型医療共済
- がん共済 ●特定重度疾病共済 ●生活障害共済 ●認知症共済 ●介護共済 ●予定利率変動型年金共済 ●こども共済 ●傷害共済 など
- いえ ●建物更生共済 ●火災共済 など
- くるま ●自動車共済 ●自賠責共済 ●農業者向け ●農業者賠償責任共済

※ご加入にあたりましては、お近くのJAへお問い合わせください。どなたでもご相談いただけます。

はじめて共済
<https://shiryō.ja-kyosai.or.jp>
■JA共済ホームページ <https://www.ja-kyosai.or.jp>



本サイトから
「ひと・いえ・くるま」
各共済の資料請求・
掛金試算ができます。

JA共済相談受付センター(JA共済連 全国本部) 受付時間: 9:00~18:00(月~金) 9:00~17:00(土)
☎0120-536-093 ☎0120-167-100 (高齢者専用ダイヤル)
※日曜日、祝日および12月29日~1月3日を除きます。※メンテナンス等により予告なく変更する場合があります。
※電話番号は、おかけ間違いのないようご注意ください。※「高齢者専用ダイヤル」とは、直接オペレーターにつながり、高齢の方にもよりわかりやすく、丁寧に対応させていただく番号サービスです。



げんきなカラダプロジェクト・あんしんくらしプロジェクト
みんなで一緒に健康をつくる「げんきなカラダプロジェクト」。
いえ、くるま、農業といった大切なものを支える「あんしんくらしプロジェクト」。
この2つのプロジェクトで、みなさまの豊かな生活づくりをサポートしていきます。

専用ホームページでは、健康増進や防災・減災等のサービスの
ご紹介、各種イベントのご案内、お役立ち情報などを
掲載しています。ぜひご覧ください!

<https://service.ja-kyosai.or.jp>



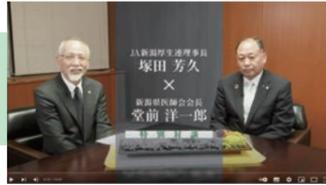
くらしの保障、相談するなら





JA新潟厚生連
代表理事 理事長
ツカダ ヨシヒサ
塚田 芳久

一般社団法人 新潟県医師会 会長
ドウマエ ヨウイチロウ
堂前 洋一郎



特別対談を動画で
ご視聴いただけます。



特集

地域医療

人と地域とつながる病院

広報誌「支えに」は
「人と地域とつながる病院」
をテーマに、
地域に根ざして
活動する方との
対談を通して、
地域や地域医療に
対する考えや信念を
語っています。

2023年9月発行 Vol.51

佐渡総合病院 病院長
佐藤 賢治(サトウ ケンジ)
佐渡看護専門学校 副校長
木戸 寛子(キド ヒロコ)
太鼓芸能集団 鼓童
宮崎 正美(ミヤザキ マサミ)



2023年10月発行 Vol.52

三条総合病院 病院長
イワフチ ヨウイチ
岩淵 洋一
新潟県立燕労災病院 病院長
エンドウ ナオト
遠藤 直人



2023年11月発行 Vol.53

糸魚川総合病院 病院長
ヤマギシ フミノリ
山岸 文範
デンカ株式会社 執行役員 青海工場長
ハギワラ タケシ
萩原 文士



2023年12月発行 Vol.54

あがの市民病院 病院長
藤森 勝也(フジモリ カツヤ)
新潟薬科大学 学長
下條 文武(ゲジョウ フミタケ)
あがの市民病院 薬剤部長
西 大法(ニシ ヒロノリ)



2024年2月発行 Vol.56

村上総合病院 副院長
スギタニ ソウイチ
杉谷 想一
村上中等教育学校 校長
イソベ カズユキ
磯邊 一幸



2024年3月発行 Vol.57

豊栄病院 病院長
宮島 透(ミヤジマ トオル)
豊栄病院患者総合支援センター
新潟市在宅医療・介護連携ステーション
北医療ソーシャルワーカー
齋藤 直之(サイトウ ナオユキ)
山口クリニック 院長
山口 正康(ヤマグチ マサヤス)
松田内科呼吸器科クリニック 院長
松田 正史(マツダ マサフミ)
新潟市北区 健康福祉課 課長
高山 裕美(タカヤマ ヒロミ)



2023年2月発行 Vol.45

長岡中央総合病院 病院長
ヤジリ ヨウイチ
矢尻 洋一
長岡市長
イソダ タツノブ
磯田 達伸



2023年3月発行 Vol.46

新潟医療センター 整形外科 部長
ワタナベ サトシ
渡邊 聡
アルビレックス新潟 営業本部 本部長
ノザワ ヨウスケ
野澤 洋輔



2023年4月発行 Vol.47

小千谷総合病院 病院長
ヤナギ マサヒコ
柳 雅彦
小千谷市長
ミヤザキ エツオ
宮崎 悦男



2023年5月発行 Vol.48

上越総合病院 総合診療科 部長
オオホリ タカシ
大堀 高志
高田高校 理数科 メディカルコース
ヤマモト 晃煌さん 中村 航大さん
大久保 怜旺さん



2023年7月発行 Vol.49

柏崎総合医療センター 病院長
アイダ ヒロシ
相田 浩
柏崎市長
サクライ マサヒロ
櫻井 雅浩



2023年8月発行 Vol.50

けいなん総合病院 病院長
ヒラノ マサアキ
平野 正明
妙高市長
キド ヨウジ
城戸 陽二



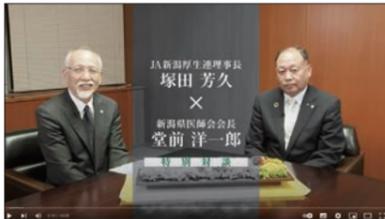
※2023年6月は休刊

各病院を紹介した 動画ギャラリーページができました!

URL <https://www.niigata-kouseiren.or.jp/movie/>



JA新潟厚生連本部



JA新潟厚生連理事長 塚田 芳久
×
新潟県医師会会長 堂前 洋一郎
特別対談



JA新潟厚生連看護師紹介動画
ロングバージョン



JA新潟厚生連のご紹介



新潟医療センター



新潟の命を守る。ACT.01
「整形外科・スポーツドクター編」



新潟の命を守る。ACT.02
「看護師編」



新潟の命を守る。ACT.03
「決意編」



糸魚川総合病院



看護部紹介動画
「この街が、この風景が、この病院が、好き」



上越総合病院



看護部紹介動画
「いつも前向き」



柏崎総合医療センター



看護部紹介動画
「DMAT×看護師」



長岡中央総合病院

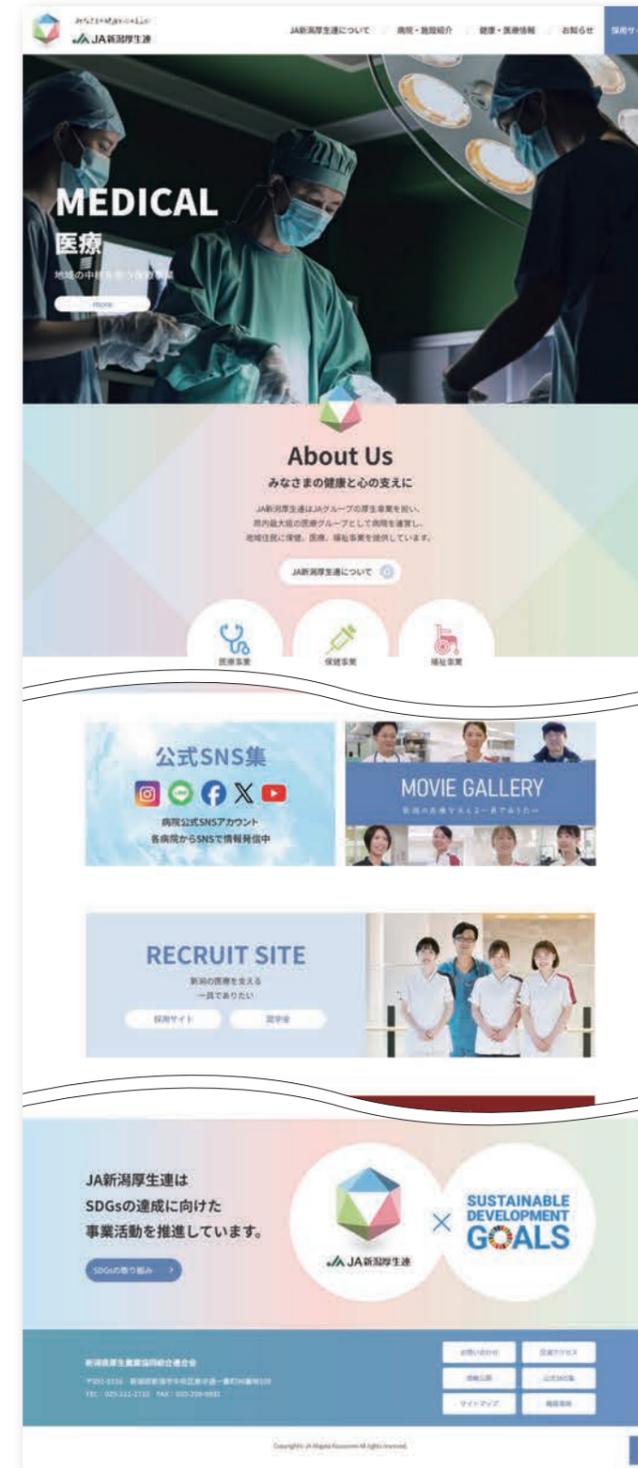


看護部紹介動画
「未来の扉を開く」

佐渡総合病院



COMING SOON



JA新潟厚生連では広報誌「支えに」をはじめ、積極的な情報発信を行っています。
その一つに、2022年4月に本会のホームページを全面リニューアルしてから今日まで、常に新しい情報

を分かり易くお届けできるように更新し続けています。
サイトでは本会の概要、本会に所属する各病院・施設など、JA新潟厚生連の全体像をお知らせすることももちろん、活躍する職員の姿も紹介

しています。
私たちの活動や考え方、取り組みを知ってもらうことによって、理解と信頼を深めていただき、安心して医療サービスを受けていただきたい思いをこれからも伝え続けてまいります。

ホームページ
<https://www.niigata-kouseiren.or.jp/>



信頼でできる 健康・医療情報を発信しています

TeNYテレビ新潟様のいいがたの若者と企業をつなぐプロジェクト『今、未来の自分を探しているキミに。(イマキミ。)] 企画を通じて、本会のCMを放映しています。専用サイトには企業メッセージや、HCU(高度治療室)勤務で日々奮闘する若手看護師のインタビュー記事などが掲載されています。新潟で就職活動する若者へメッセージを送っています!

●イマキミ。サイト URL <https://www.teny.co.jp/recruit/>

●キャンペーンCM



『発育性股関節形成不全』

赤ちゃんの股関節のつくりが浅く、外れてしまったりする病気です。



日本人の多くが将来的な
リスクを抱えています

赤ちゃんの中には、生まれた時から股関節が外れてしまっている(脱臼)、作りが浅くなっている(形成不全)子がいます。このような赤ちゃんは、歩くことが不自由になったり、将来股関節に障害を負ってしまう可能性があります。以前は、先天性股関節脱臼とよばれ、日本人には特に多い病気と言われていました。現在は、股関節脱臼と寛骨臼形成不全を合わせて「発育性股関節形成不全」と呼び、健診の整備や予防の取り組み、治療が進歩したことにより、患者数も減少。しかし、脱臼自体の発生率は1000人に1〜3人と言われており、決して稀とは言えない病気です。加えて、少子化の影響

でこの病気を目にする機会が減ってしまったため、脱臼した赤ちゃんを一度も見たことがない医師も珍しくなく、近年発見が遅れてしまう危険性が高まっています。

乳児期の早期発見で
手術以外の治療が可能に

発育性股関節形成不全は、なるべく早く発見することが大切です。歩く前に発見することができれば、手術をせずに器具などによる治療ができます。しかし、赤ちゃんは歩くことができませんし、自分で異常を訴えることもできません。股関節の異常は歩くようになってからようやく見つかる場合もあり、発見が遅くなってしまうと骨を切るような大掛かりな手術が必要になることもあります。さらに、このような専門的な治療は限られた病院でしかできず、発見が遅くなることは赤ちゃんだけでなく、家族にとっても長く大きな負担となってしまいます。

エコー検診で
脱臼を見つけ出す

以前から、乳児の股関節の診察は難しいといわれてきま

した。赤ちゃんのうちに発見する確実性を高める方法としては、画像検査を行うことで、放射線被ばくのないエコー検査でも診断が可能です。新潟県では、2002年から新潟市でエコー検診が開始され、2014年から胎内市でも行っています。このエコー検診は全国的にも珍しく、新潟県ではその取り組みを率先して行っています。これにより、脱臼は全例乳児期に発見できるようになっています。小千谷総合病院でも、2019年から生後3〜4カ月の乳児を対象にエコー検診を開始し、股関節脱臼の赤ちゃんを早期発見しています。2024年4月から、魚沼市でエコー検診が開始されます。

小千谷総合病院のエコー検診は、適齢時期の赤ちゃんであれば誰でも受診することが



発育性股関節形成不全
(股関節脱臼と寛骨臼形成不全)



発育性股関節形成不全は先天性股関節脱臼と寛骨臼形成不全を合わせた病気です。昔は先天性股関節脱臼という名称が知られていましたが、この病気は先天的な要因に加えて、育児環境などの発育時の要因の両方が注目されることから、脱臼を伴わない寛骨臼形成不全も含めて発育性股関節形成不全と呼ばれるようになりました。

できます。※1近親者に治療歴があるなど、心配がある保護者の方はお問い合わせください。今後、さらにこのエコー検診を広めていくために、小千谷総合病院では技術者の育成にも力を注いでいます。この取り組みが、新潟県全域はもとより全国規模で広がり、発育性股関節形成不全の認知と早期発見につながっていくことを願っています。



※1)小千谷総合病院の『乳児股関節検診(完全予約制)』は月1回水曜日開催です。対象月齢は生後3-4カ月です。受診を希望される小千谷市外の方は、自由診療3,850円(税込)です。健診費用への助成の有無は住民票のある自治体にお問い合わせください。事前の予約が必要ですので下記専用番号へご連絡ください。
【予約専用電話】0258-81-1610 ※病院診療日14:00~16:00

小千谷総合病院
整形外科

コガ ヒロシ
古賀 寛

2007年秋田大学医学部卒業。新潟大学整形外科に入局。2016年からマサチューセッツ総合病院、2017年からボストン大学医学部に留学。2018年より現職。新潟大学大学院フレイル予防のための運動器科学講座特任准教授に就任、小千谷総合病院整形外科にて診療を行う。日本整形外科学会整形外科専門医、日本スポーツ協会公認スポーツドクター、小千谷市健康こいこいポイント事業実行委員会委員。

専門医が解説します！

病気ピックアップ

心房細動と脳梗塞



村上総合病院
脳神経外科 部長 **小田 温**

『EZ DO 検脈!』TRFのDJ KOOがド派手な衣装をまとうてテレビを賑わしていますね。心房細動は発症すると心不全や脳梗塞を来す恐れ怖い不整脈です。



●初期症状

動悸や胸部苦悶感などの症状が現れる方もいますが、半数の方は無自覚であると言われています。最も怖い合併症は心房内で澱んだ血液が固まってできた血栓が、心臓を飛び出して脳血管を詰まらせてしまう脳梗塞です。

電図のチェックを受けることをお勧めします。またテレビCMのように、ご自分で脈にリズムの乱れが無いかチェックする「検脈」が極めて有効です。ご自分の脈が何処に触れるか分からない方は主治医に相談してください。

●治療方法

血栓を薬剤で溶かす「血栓溶解術（発症4.5時間以内）」や腿の付け根からカテーテルを血管内に挿入して脳血管に詰まった血栓を直接取り除く「機械的血栓回収術（概ね8時間以内）」が最善の治療ですが、「Time is brain」と表現されるように発症から治療までに時間制限があることに注意が必要です。

●その他注意すべきこと

一部のスマートウォッチには心房細動を検知する機能があり医学界でも注目を浴びています。生活習慣病を放置しないように注意しましょう。

脈をチェックする方法 ～心房細動を患者自身でチェックしていただくために～

脈をチェックする際は、**手首の動脈**を使う
注)イラストは、左手首を使って脈をチェックする時のイメージ

手首を少し曲げて手首の「**しわの位置**」を確認する

しわの位置に「**薬指**」の先を置く
親指の付け根の骨の内側で、脈がよく触れる所を見つけること(3本の指先を少し立てるとわかりやすい)

15秒くらい脈拍を触れてみて、**間隔が「規則的」かどうかを確認する**
「不規則かな?」と思ったらさらに1~2分程度続ける

脈のイメージ図(例)
「規則的」な脈 トン トン トン...
「不規則」な脈 トン... トトツ... トン...

乱れていたら要注意

【参考】日本脳卒中協会 日本不整脈心電学会「心房細動週間」(<http://www.shinbousaidou-week.org/selfcheck.html>)

図 日本心臓財団ホームページから引用

●予防方法

加齢現象に加え、心不全、高血圧、糖尿病、喫煙、過度の飲酒などが発症の引き金になります。定期的に健診を受けて心

介護医療院をご存知ですか？



介護医療院とは、要介護者の長期療養と生活支援を目的とした施設です。

他の施設では受け入れが難しい、喀痰（かくたん）吸引や経管栄養など医療ニーズの高い要介護者の受け入れが可能です。また、人生の最終段階におけるケア（看取り）も行っており、重度の要介護者でも十分な医療ケアを受けながら安心した生活を送ることができる施設です。



介護医療院の特徴

医療機関に近い職員配置



医師や看護師が常駐

他の介護施設では難しい医療的ケアにも対応



喀痰吸引、経管栄養、点滴など

長期療養が可能



看取りやターミナルケアも実施



介護医療院の入所基準

- 65歳以上
(40~64歳の方でも初老期における認知症や関節リウマチなど特定疾病による要介護認定を受けた人)
 - 要介護1~5の認定を受けている
 - 日常的に医療的ケアが必要
 - 一般的な介護施設では対応が困難
- ※詳しくは各施設へお問い合わせください。

医療と介護の一体化を目指し、利用者が快適で安心できる施設として、
4月1日より小千谷総合病院内に「介護医療院」を新設しました!

小千谷総合病院の主な機能

外来・入院 **199床**

6F 急性期一般病棟(50床)
障害者施設等病棟(51床)

NEW

2024年4月1日新設
5F **介護医療院 80床**

4F 地域包括ケア病棟(98床)

付帯機能 健診センター
訪問看護ステーション



療養室



機械浴室



談話室



食堂

お問い合わせは

小千谷総合病院患者サポートセンターまで
所在地:小千谷市大字平沢新田111番地 電話番号:0258-81-1600(代表)



～ JA 新潟厚生連の介護医療院～



介護医療院「こばり園」

所在地:
新潟市西区小針3-25-1
電話番号:
025-232-0200



あがの市民病院

所在地:
阿賀野市岡山町13-23
電話番号:
0250-62-2780



介護医療院「瀬波」

所在地:
村上市瀬波温泉2-4-15
電話番号:
0254-50-1900



カタチ de 脳トレ

イラスト間違い探し

上と下の絵には、どこかに間違いが5カ所あります。全部探してしまいましょう。



3月号の答え

- ①左桜の色
- ②男雛の笄の長さ
- ③女雛の冠がない

- ④団子の色
- ⑤桃の向き



● 4月号の答えは5月号で発表します! お楽しみに!!

次号告知

「人と地域とつながる病院」は、働く女性の健康管理についてクローズアップ。

女性の社会進出が進み、労働力人口に占める女性の割合は4割を超えています。また、女性を取り巻く状況は大きく変化し、女性の働き方は多様になりました。そこでTeNYテレビ新潟の諸橋碧アナウンサーをお迎えし、新潟医療センターの循環器内科の眞田明子医師と対談。第一線で活躍されているお二人の健康観について語り合います。



JA新潟厚生連 イベントレポート

村上総合病院

2/22(金)・26(月)・27(火) 新発田高校 病院体験見学会

新発田高校1年生が各日14名、病院体験見学会に参加しました。本物のメスを使っての手術体験や、内視鏡やエコーを実際に操作してみました。放射線科では、機器の説明やMRIの磁気体験等を行いました。



上越総合病院

3/8(金) BEAMSStage2研修会を開催

BEAMSは医療機関向けの小児虐待対応プログラムで、医師・研修医・看護師・MSW・事務職が参加し、架空の事例からChildFirstとOpenMindの基本姿勢を学びました。参加者からは、興味深い内容で時間が短く感じた、次回はロールプレイング研修を開催してほしい、と声が聞かれました。



施設機能変換のお知らせ

佐渡総合病院

外来のお薬が院外処方になりました。

新潟医療センター

医療と福祉のサポート室が患者総合サポートセンターへと生まれ変わりました。(3/25に開設セレモニーを行いました)

小千谷総合病院

病院内に介護医療院を新設しました。(4月号8ページにご案内しています)

上越総合病院

人工透析室を新たに建築し、増床しました。(詳しくは5月号でご案内します)

2024看護部のご案内パンフレットが仕上がりました



JA新潟厚生連採用サイトからご覧いただけます。 <https://www.niigata-kouseiren.or.jp/saiyo/>

ご意見・ご感想をお寄せください

本会では、「患者さんの声」を病院の経営に反映させることが大切と考えております。皆様からお寄せ頂いた貴重なご意見・ご要望などを積極的に活用しながら、より充実した医療・保健・福祉を提供する体制を整え、患者さんの気持ちに寄り添った心温かいサービスを心がけてまいります。皆様からのご意見・ご感想は、下記まで電話、FAX、お手紙でお寄せください。

個人情報の取り扱いについて

個人情報などお寄せいただいた内容は、本会において適切に管理いたします。また、本会からの各種ご連絡、出版物などのご案内などにも利用させていただく場合があります。

新潟県厚生農業協同組合連合会 総務部 〒951-8116 新潟市中央区東中通一番町86番地109 tel.025-211-2714 fax.025-228-0990

支えに

新潟県厚生農業協同組合連合会 広報誌 2024年4月号
〒951-8116 新潟市中央区東中通一番町86番地109
tel.025-211-2710(代表) fax.025-228-0992(代表)
企画/ 新潟日報メディアネット 企画・編集・協力/ 株式会社レボ



JA新潟厚生連ホームページURL
<https://www.niigata-kouseiren.or.jp/>



あなたの街の「かかりつけ薬局」に
お気軽に
ご相談ください



株式会社ダイチク(アイン薬局)
【本部所在地】
〒950-1151 新潟市中央区湖南24-2
TEL 025-288-0228
URL www.ainj.co.jp



株式会社 共栄堂
【本部所在地】
〒950-0162 新潟市江南区亀田大月2丁目5-38
TEL 025-383-1200
URL https://www.kyoeido.net